

# 文部科学省指定 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 鹿児島県立鹿児島水産高等学校

地域に貢献する取組を通して「本物の専門的職業人」を育成するためのプログラム

水産業や海洋関連産業の動向に対応でき  
豊富な知識と高度な技術力を習得した人材の育成

身に付ける資質・能力

- 積極性
- 責任感
- 協働性
- 向上心
- コミュニケーション力
- 分析力
- 実践力
- 継続力
- 創造力
- 表現力

資質・能力を身に付けるための7つの取組

地域の災害に備える取組

- 港湾内の航路を確保するための水中ロボット(ROV)開発
- 臨時災害放送局開設に向けた取組
- 地元の食材を生かした備蓄可能な製品の開発
- 防災かまどベンチで調理可能な非常食レシピの開発

地域の産業を支える取組

- 藻場への新たなアプローチに関する取組
- チョウザメの種苗生産とキャビアの活用
- 海技免許講習の充実による後継者育成に関する取組

何を

技術指導  
共同研究  
共同開発

関連企業  
大学  
自治体

どこ

評価・検証

全国的な実施モデルに!!

他校に情報提供  
連携企業の拡大  
近隣自治体との連携

実践

資質・能力を身に付ける  
↓  
豊富な知識の習得  
高度な技術力の習得

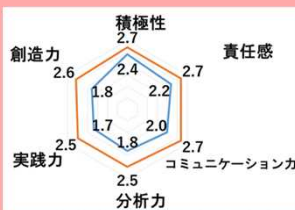
改善点の発見  
計画の見直し  
改善への取組

振り返る

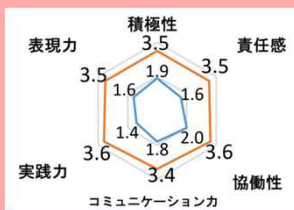
## 各取組による資質・能力の変容

※生徒による自己評価

港湾内の航路を確保するための水中ロボット開発



臨時災害放送局開設に向けた取組



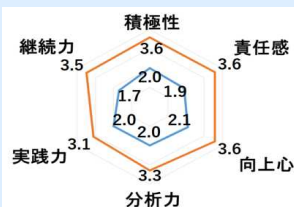
地元食材を活かした備蓄可能な製品の開発



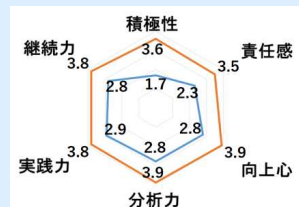
防災かまどベンチで調理可能な非常食レシピの開発



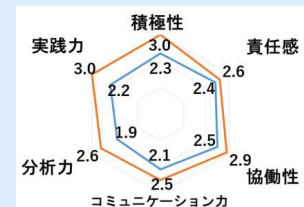
藻場への新たなアプローチに関する取組



チョウザメの種苗生産とキャビアの活用



海技免許講習の充実による後継者育成に関する取組



# 文部科学省指定 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 鹿児島県立鹿児島水産高等学校

地域に貢献する取組を通して「本物の専門的職業人」を育成するためのプログラム

## 地域の災害に備える！

港湾内の航路を確保するための  
水中ロボット開発

海洋科機関コース



激甚災害時、港湾内の航路確保は極めて重要である。水中ロボットの開発を通じ海底調査等にも対応できる資質・能力を身に付けることで、海洋工学分野において広く産業社会に貢献できる海技士（機関）の人材育成を図る。

災害や調査等に対応できる  
新しいタイプの機関士を育成

臨時災害放送局開設に向けた  
取組

情報通信科



激甚災害時、通信網の確保は極めて重要である。そこで、枕崎市の危機管理体制の一助となるべくこの取組を行い、無線機操作、アンテナ設置等にも対応できる資質・能力を身に付けることで、社会で即戦力となる無線従事者の人材育成を図る。

社会で即戦力となる  
無線技術士や無線通信士を育成

地元の食材を生かした  
備蓄可能な製品の開発



災害時の食糧不足や枕崎港で水揚げされる未利用魚介類問題の解消に取り組む。備蓄可能な製品開発を通じ食品加工全般に対応できる資質・能力を身に付けることで、本業界の後継者となり得る人材育成を図る。

食品関連業界の後継者となり得る  
人材を育成

防災かまどベンチで調理可能な  
非常食レシピの開発



災害時は限られた食材での調理による食糧確保が必要となる。防災かまどベンチの使用法の習得やレシピ開発を通じ非常時の食糧供給に対応できる資質・能力を身に付けることで、栄養知識や調理技術を兼ね備えた人材育成を図る。

栄養の知識や調理技術を兼ね備えた  
即戦力となる人材を育成

食品工学科

## 地域の産業を支える！

藻場への新たな  
アプローチに関する取組

海洋科栽培工学コース



潜水による藻場再生実習（ウニ除去活動）に加え、上空からの藻場の調査（空撮、画像処理・解析）に取り組む。マルチコプターの操作技術の習得を通じ海中・海上から藻場を管理できる資質・能力を身に付けることで、海洋環境の維持・管理ができる人材育成を図る。

海洋環境の維持・管理  
ができる人材を育成

チョウザメの種苗生産と  
キャビアの活用



キャビアの品質向上及びチョウザメ種苗生産技術の確立に取り組む。チョウザメ飼育を通じ成長促進、成熟度判別、採卵・採精、受精、ふ化までの技術に対応できる資質・能力を身に付けることで、飼育管理や種苗生産に貢献できる人材育成を図る。

種苗生産等の高度な技術  
を持った人材を育成

海技免許講習の充実による  
後継者育成に関する取組

海洋科海洋技術コース



海技士養成に必要な海技免許講習において、ハザードリスクに力点を置いた指導書（手引き）の活用を通じ海難事故や災害に対応できる資質・能力を身に付けることで、海運業や漁業の後継者として即戦力となる人材育成を図る。

海難や災害に対応できる  
即戦力となる人材を育成